※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　[学]総合実業科

教科	[学]総合実業	科目	(学)ビジュアルデザイン実習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ロゴ、シンボルマークの制作を通して色彩心理や材料の特徴を学ぶ
・実在する企業を研究し、発見したことを自分の作品に活かす表現技術を習得する
・オリジナルアイテム等の作品制作より、デザイン考案力や創造性を育む

2　学習の到達目標

⑴オリジナル企業のロゴ・シンボルマークを色の配色効果を活用し制作することができる

⑵制作する作品によって最も適した材料を選択・加工し作品を制作できる

⑶作品の振り返りや他者との意見交換から考察を深め、伝える力と判断力を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	色の配色効果について学び、作品を制作することができる。	作品を制作通して、伝える力と表現力を身に付ける。	作品制作に主体的に取り組むことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	VI計画	・ロゴ、シンボル制作	a:色彩心理、配色効果についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・授業プリント ・作品	・授業プリント ・アイデアスケッチ ・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物
二学期	VI計画	・名刺制作 ・オリジナルアイテム制作	a:色彩心理、配色効果についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・授業プリント ・作品	・授業プリント ・アイデアスケッチ ・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物
三学期	VI計画	・オリジナルアイテム制作	a:色彩心理、配色効果についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・授業プリント ・作品	・授業プリント ・アイデアスケッチ ・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度